

# 平成27～28年度 福岡市健康づくり事業一覧

## 1 生活習慣病対策の推進

### (1) 生活習慣の改善に関する事業

#### ①栄養・食生活

##### [食生活改善活動]

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
食生活改善推進員育成事業	地域での食を通じた健康づくりを推進するための地域リーダー(食生活改善推進員)を養成し、養成後の食生活改善推進員の活動に対して指導・助言などの技術援助を実施	通年	養成教室修了者 162人	養成教室修了者 184人
地域食生活改善講習会	生活習慣病予防や減塩等をテーマとした講習会(講話・調理実習)を実施	通年	80回 1,680人	80回 1,680人

##### ★各区での特色的な取り組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
中央区 学生料理教室	区内の短大・専門学校生を対象とした料理教室と、健康について考えるワークショップを実施	年2回	24人	42人

##### [食育推進]

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
福岡市栄養成分表示の店事業	栄養成分表示を行う飲食店等を登録し、ホームページ等を通じて紹介することで、市民が健康づくりに配慮した食事の選択をするための環境整備を実施	通年	総登録店舗数:486店 (新規登録店舗数:1店)	
福岡市「健康・食育サポート」店事業	「栄養成分表示」「朝ごはん推奨」「食事バランスガイドの表示」「野菜いっぱいメニュー」など、健康づくりに配慮した取組みを行っている飲食店等を登録し、ホームページ等を通じて紹介することで、食を通じた健康づくりを支援	通年	総登録店舗数:103店 (新規登録店舗数:0店)	登録店舗数 29店
食育イベント	イオンモール香椎浜店等のショッピングセンターや市役所1階ロビーにおいて、減塩や野菜の摂取量を増やすためのポイントやメニューを実演を交えて紹介	通年	10回	ショッピングセンター 2店舗 計4日間 来場者数 785人 市役所1階ロビー 3回 計8日間 来場者数 668人

##### ★各区での特色的な取り組み

##### 食育講演会・健康食パーティー

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
東区 健康食パーティー	福岡市生活習慣病予防月間に合わせ、食事バランスガイドを活用して自分に合った適量やバランスについて学んで食べる、体験型の講習会を実施	2月	74人	78人
博多区 健康食パーティー 学ぼう! 食べよう! 健康食	生活習慣病予防月間に合わせ、交流会形式で、健康食の試食及び博多区食育推進事業等の報告	2月	50人	52人
中央区 健康食パーティー	生活習慣病予防月間事業の一環として、健康づくり講演会と、適量とバランスについて学ぶ健康食パーティーを実施	2月	43人	48人
南区 食育講演会&サイエンス カフェ	生活習慣病予防月間に合わせ、健康づくりに関するテーマに合わせ、講演会を実施	2月	53人	56人
南区 健康食パーティー	地域で食育を推進している団体など(自治協議会、衛生連合会、公民館)と区民を対象に、食生活改善推進員協議会が調理実習を担当して、情報交換を実施	2月	55人	72人
早良区 食育講演会&健康食 パーティー	生活習慣病に関する講演会、適量と適度な塩加減を学ぶ健康食パーティー、運動の講話と実技等を実施	2月	35人	36人
西区 健康づくり講演会 健康食パーティー	生活習慣病予防月間事業の一環として、食育講演会や健康づくり講演会と健康食パーティーを実施	2月	42人	40人

食育月間パネル展

事業名		内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
中央区	食育パネル展	6月の食育月間に、パネルの展示、レシピ等資料の提供を実施し、啓発チラシを配布	6月	チラシ配布100枚	チラシ配布100枚
南区	食育月間パネル展	区役所で来所者に対してパネル展示や資料の提供を実施 区役所のテレビモニターでの食育の啓発	6月	配布資料30種類677部 アンケート 50人	配布資料32種類 948部 アンケート 48人
城南区	食育パネル展	6月の食育月間に、区役所のまちかど文化ひろばにて食育パネルの展示、レシピ等資料の配布	6月	260人	283人
西区	食育月間パネル展	食育関連のパネルや西区食育推進事業によって作成したレシピ集などを掲示・配布し地域住民へ啓発	6月	レシピ等配布数:約1000	レシピ等配布数:約1000

その他

事業名		内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
東区	東区食育推進事業 (早寝・早起き・朝ごはん)	子どもの朝食の摂取率向上および規則正しい生活習慣の確立を目指して、早寝早起き朝ごはんを中心とした食育の出前講座を実施	通年	866人 (大人:533人, 子ども:333人)	835人 (大人:479人, 子ども:356人)
博多区	どんたくにおける食育推進事業	博多どんたく演舞台にて、食生活改善推進員協議会と共働で、郷土料理などの食文化継承を目的として、博多の郷土料理「がめ煮」と福岡県産夢つくしを使用した「おにぎり」を販売	5月	延400人	延400人
博多区	食育月間・食育の日における食育推進	区内スーパー店舗前にて、食生活改善推進員協議会と共働で、食育及び生活習慣病予防の普及啓発を目的として、のぼり設置、啓発チラシ・レシピ等を配布	6月	200人	250人
博多区	大人のためのスナックスクール	企業と共働で、身近にあるスナック菓子里に含まれる塩分やエネルギーをテーマに、望ましい食習慣を考えるきっかけとなる教室を実施	3月	35人	32人
博多区	食育スクール	区で食育に関わっている方、関心のある方を対象に、地域や職域で食育を推進するリーダー育成のためのスクールを実施。受講者と共働で地域活動で活用出来る啓発媒体「食育と食品表示のリーフレット(改訂版)」を作成	年3回	延93人	延25人
博多区	博多区衛生連合会食育事業	衛生連合会を対象に、郷土料理(博多雑煮・博多押し)の調理実習および食育ミニ講話を実施	12月		21人
南区	食育月間キャンペーン	九州農政局の純真学園大学における食育キャンペーンへの協力で食生活チェック指導・相談を実施	6月	9人	
南区	南区シニア祭りでの食育啓発	食進会と共働で、来所者に対してパネル展示や資料の提供を実施	年1回	配布資料70部 アンケート47人	配布資料89部 アンケート25人
南区	食に着眼したアクティブエイジング推進事業	元気な高齢者が健康で生きがいを持っていきいきと暮らしていく事が出来ることを目的として事業を実施。27年度実施した「災害食のレシピコンクール」での入賞2作品を南区どんたく舞台にて試食提供。また、「いきいきシニアのためのレシピコンクール」の入賞レシピを活用し、応募した純真短期大学の学生・地域の高齢者・食進会会員と一緒に調理実習と意見交換を実施。サイエンスカフェ(食育講演会を兼ねる)を実施	通年	・災害食レシピコンクール 応募47作品入賞10作品 ・学生と高齢者等の料理教室 42人(シニア23人、食進会3人、学生16人) ・食育講演会&サイエンスカフェ 53人	・南区どんたく舞台 来場者に試食提供 (食進会8人、大学関係者及び学生6人) ・学生と高齢者等の料理教室 45人(シニア24人、食進会3人、学生18人) ・食育講演会&サイエンスカフェ 56人
城南区	元気でいただきます応援事業	幅広い世代に対して健全な食習慣の確立と定着を目的に、食生活改善推進員協議会と共働で食育推進を実施	通年	食育講習会109人 食育個別相談100人 エブロンシアター1,075人 ヘルシー和カフェ49人	食育講演会100人 食育個別相談会120人 エブロンシアター1,177人 ヘルシー和カフェ42人
早良区	サザエさん通り みんなで食育推進事業	「サザエさん通り」「地産地消」など、早良区の特徴を生かしたテーマで「若者期」を対象としたレシピを公募。入賞作品を決定し、食育講演会にあわせて表彰式を行い、レシピ集を作成、配布	通年	第2集「若者期向け」食育レシピ募集 (94作品応募)	第2集「若者期向け」食育レシピ集作成 (入賞10作品掲載)
西区	食育推進事業 「周知」から「実践」への食育の推進	地域住民の生涯にわたる健康的な生活を支援することを目指し、乳幼児期から高齢者期までライフステージに応じた食育の推進。併せて、西区の豊かな農水畜産物を活かした地産地消の取組みも実施	通年	○乳幼児対象講座 (10回)保護者244人 ○親子料理教室 (5回)106人 ○わかもの料理教室 (3回)73人 ○高齢者料理教室 (5回)95人	○乳幼児対象講座(10回) ○親子料理教室(5回) ○わかもの料理教室(3回) ○高齢者料理教室(5回)

**[栄養改善]**

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
個別栄養指導	母子や成人、特定健診受診者などを対象に、個別栄養指導を実施	通年	3,226人	5,659人
特定給食施設指導	特定給食施設で提供される食事を通じて、施設利用者等の食生活改善の支援をするため、給食施設に対して、適切な栄養管理等の指導を実施	通年	集団指導：延823施設 個別指導：131施設	集団指導：延827施設 個別指導：213施設

**②運動・身体活動**

**[ウォーキング]**

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
歩きたくなるまちづくりの推進 (ウォーキングマップづくりの支援等)	ウォーキングマップの作成・改訂。ウォーキンググループの支援。ウォーキングホームページの活用など。	通年	ウォーキングコース数 486 (市ウォーキングホームページ掲載分)	ウォーキングコース数 473 (市ウォーキングホームページ掲載分)
めじゃ〜リーグ福岡	市民への運動習慣づけを目的に、歩数計と専用ホームページを使い、他の参加者と歩数をランキング形式で競い合う「めじゃ〜リーグ福岡」を実施。	10～12月	346人 (40・50歳代：47%) (男性：44%)	平成28・29年度 年度をまたいで実施

★各区での特色的な取り組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
東区 ウォーキンググループ交流会	ウォーキングの効果等についての講話とウォーキング実技、グループ同士の交流	年1回	30人	
中央区 ウォーキンググループ交流会	ウォーキングの効果等についての講話とウォーキング実技、グループ同士の交流	年1回	11グループ 45人	12グループ 43人
早良区 ウォーキンググループ交流会 (準備会・実践交流会)	ウォーキングの効果等についての講話とウォーキング実技、グループ同士の交流	年1～2回	5グループ 8人	9グループ 18人 7グループ 14人
城南・早良・西区 薬草観察ハイキング	H27飯盛神社、H28毘沙門山で自生している薬草の説明を受けながらハイキング、薬草クイズ(城南区、早良区、西区の合同開催)	年1回	61人	※雷雨のため、毘沙門山登山を中止し、旧市立松濤園にて薬草講習会を実施。 城南区 8組10人 早良区 4組8人 西区 3組5人

**[その他]**

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
身近なスポーツ環境づくり事業	NPOや市民と共働で、ジョギングやウォーキングのマップ作成等を行うなど、身近な場所で気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しめる環境づくりや、スポーツを通じた健康づくりを推進	通年	○ワークショップを4回実施 ○市民ランナー約329人にアンケートを実施	スポーツが楽しめるスポットと、ウォーキングコースを記載したマップを作成
運動普及推進事業	市民の健康の保持増進を目指し、若いうちからの運動習慣の定着を目的に、健康づくりのための運動教室を実施	通年	44回 1,046人	43回 984人

★各区での特色的な取り組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
南区 市民とつくる南区健康体操	健康フェア、各種健康教室での実施、DVDの配布、ホームページでのPR	通年	DVD、CD配布160枚	DVD、CD配布109枚
早良区 働きざかりの健康づくり (健康づくり応援団の店)	レシピ等のリーフレット等を作成し、商店街の協力店舗(健康づくり応援団の店)を通じて健康情報を発信。フェイスブック等による啓発	通年	31種 4,600枚配布	47種 8,065枚配布

### ③休養

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
健康づくり関連事業	各保健所で、うつ予防の講座や講演会等を実施	通年	94回 2,124人	85回 2,032人

### ④飲酒

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
アルコール保健対策事業	各保健所におけるアルコールに関する相談受付及び家族教室、講演会等を開催	通年	【各保健所】 相談受付件数 183件 【精神保健福祉センター】 家族教室実施回数 18回 参加人数 65人	【各保健所】 相談受付件数 297件 【精神保健福祉センター】 家族教室実施回数 10回 参加人数 69人
	福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例に基づき、平成27年度より各区健康課において、飲酒運転初回違反者を対象にした適正飲酒指導を実施	通年	6回 7人 (指導実施回数, 指導者数) ※H27.11～実施	66回 118人 (指導実施回数, 指導者数)

#### ★各区での特色的な取り組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
中央区 AUDITを活用した減酒支援	中央保健所での特定健診(よかドック)受診者に対し、AUDITを実施。減酒への個別保健指導を実施	通年	年24回 531人	年21回 444人

### ⑤喫煙

#### [喫煙対策の推進]

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
福岡市健康づくりサポートセンターでの禁煙教室の実施	たばこをやめたいと考えている方を対象に実践的な禁煙方法を指導。呼気中一酸化炭素濃度・簡易的な肺年齢の測定	通年	実施回数 6回 参加者実数 23人	実施回数 6回 参加者実数 34人
世界COPDデー市民啓発キャンペーン	エルガーラ・パサージュ広場の特設ブースにて肺年齢測定会と薬剤師による相談会を実施。また、チラシ等の広報物を配布し、COPDの啓発	5/31 その他	測定参加者 200人	世界禁煙デーポスター掲示 市政だより(8/15号)掲載

#### ★各区での特色的な取り組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
中央区 女性の健康週間 「女性とたばこ」パネル展	女性の健康週間にあわせ、「女性とたばこ」をテーマに、妊婦・乳幼児を持つ親への禁煙・受動喫煙防止啓発に関するパネルの展示とリーフレットを配布	3月	300人	
中央区 美容室を通じた若い女性への禁煙啓発	区内の美容室へ禁煙啓発のパンフレットを作成・配布し、美容室を利用する若い女性への禁煙啓発	2～3月		新規開設美容室約30か所

#### [受動喫煙対策の推進]

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
福岡市禁煙協力店・施設の普及	市民が多く集まる施設等で、受動喫煙による健康被害を防ぎ、市民の健康づくりを支援するため、市民自らが利用を選択できるような情報提供や、事業者への意識啓発等を目的として、「福岡市禁煙協力店・施設」登録事業を実施 参加事業者等を名簿に登録し、福岡市のホームページに「福岡市禁煙協力店・施設」として公表し、取り組みをPR	通年	登録数:1,058件 (うち新規登録:6件)	登録数:1,061店舗 (29.3月末現在)

#### ★各区での特色的な取り組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
城南区 パパママ禁煙啓発事業	乳幼児健診時に、喫煙歴のある父母の肺年齢測定、呼気中CO濃度測定を行いつつ、喫煙の弊害を説明し、禁煙啓発	通年	151人	

⑥歯・口腔の健康

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
妊婦歯科健康診査	妊婦を対象とした、むし歯と歯周疾患予防のための歯科健診及び保健指導の実施	通年	受診者数:3,998人	受診者数:4,282人
歯科節目健診(歯周疾患検診)	満35. 40. 50. 60. 70歳の市民を対象とした「歯周疾患検診」の実施(保健指導含む)	通年	受診者数:1,729人	受診者数:1,387人
乳幼児歯科健康診査	幼稚園・保育園児(1歳および3歳を除く)を対象とした歯科医師による歯科健診の実施	4~7月	実施施設:403施設 受診者数:47,819人	実施施設:440施設 受診者数:49,005人
障がい児歯科健康診査	障がい児を対象とした歯科健診の実施	通年	受診者数:16人	受診者数:11人
口腔機能向上に関する取組み	口腔機能の維持・向上を目的に、学識経験者、歯科医師会等の関係団体と効果的な取組についての検討会を実施	3月	検討会:1回	検討会:1回
歯科保健知識の普及啓発	福岡市歯科医師会とともに、歯科健康相談、ブラッシング指導等の体験型のイベント「福岡市民の歯を守る集い」を開催	6月	来場者数:3,895人 健康相談:延265人 ブラッシング指導等 約200人 コンクール参加者 (親子)19組 (高齢者)9人	来場者数:3,903人 健康相談:延277人 ブラッシング指導等 354人 コンクール参加者 (親子)28組 (高齢者)15人
お口の健康サポーター養成教室	地域での歯科保健を推進するために、ボランティア団体を対象に、歯周病予防や口腔機能維持・向上のノウハウを伝える教室を実施	1~2月	179人/7回	147人/7回
歯科講演会	福岡市生活習慣病予防月間に合わせ、広く市民を対象に、歯周病予防についての講演会を実施	2月	38人	32人
口腔保健支援センター	市民の歯科・口腔保健事業を総合的に推進する部署を平成27年度より局内に設置	通年	歯科医師、歯科衛生士を配置	→
出前講座	市民と市職員のパートナーシップの向上を図ることを目的に実施している出前講座において、平成27年度から歯周病予防についてのテーマを追加し、市民からの申し込みに応じて講座を実施	通年	92人/6回	316人/14回

⑦総合・その他

事業名	内 容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
健康展(健康フェア)	「福岡市健康づくり月間(10月)」にちなみ、各区の保健福祉センターで、講演会や講座、健康食の試食や販売、健康に関する相談や展示、体験コーナーなどの催しを「健康展(健康フェア)」として開催	10月	各区健康フェア 延 18,462人	各区健康フェア 延 19,334人
生活習慣病予防月間(2月)関連事業	「福岡市生活習慣病予防月間(2月)」にちなみ、各区の保健福祉センター等で、「生活習慣病予防講演会」や「健康食パーティ」(P1)、「パネル展」(P1)などを実施するほか、各種健(検)診を実施	2月	各種イベント参加者数 延1,189人 各種健診受診者数 延4,783人	各種イベント参加者数 延 1,829人 各種健診受診者数 延6,584人

★各区での特色的な取り組み(2月生活習慣病予防月間)

事業名	内 容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
東区 生活習慣病予防月間講演会	生活習慣病予防をテーマとした講演会を実施	2月	51人	45人
博多区 生活習慣病予防月間講演会	生活習慣病予防をテーマとした講演会を実施	2月		45人
博多区 ちょこっと昼トレ	博多区在住もしくは勤務する成人を対象とし生活習慣病予防及び健康づくりの知識の普及啓発を目的として、昼休みにスーツを着たままでも可能な10分間の運動を実施	2月 (5日間)		2回×5日 延211人
中央区 生活習慣病予防月間講演会	生活習慣病予防に関する講演会を開催	2月	40人	43人
城南区 生活習慣病予防月間講演会	生活習慣病予防に関する講演会を開催	2月	49人	37人
城南区 生活習慣病予防月間パネル展(区役所まちかど文化ひろば)	市民一人ひとりの生活習慣病予防に関する意識の高揚を促すことを目的にポスター、パネルの展示、パンフレット等の配布	2月 (約1週間)	200人	80人
早良区 健康づくり講演会	生活習慣病予防に関する講演会を開催	2月	27人	36人
西区 血圧セミナー	「血圧の仕組みをしよう!～日常生活の注意点」をテーマにセミナーを実施	2月		50人

★各区での特色的な取り組み(その他)

事業名		内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
東区	ウエイトコントロール教室	医師の講話、運動の実技、栄養の講座を通して住民がメタボリックシンドロームの正しい知識を得て、今後の実生活で健康に望ましい行動ができるよう動機付けを目的とした教室を実施	年2回	実人数 49人 延人数 93人	実人数 58人 延人数 95人
博多区	血管若返り隊☆教室	運動と栄養を一日で学び、生活習慣改善のための取り組み目標を立て、継続した取り組みを促す教室を年4回実施	5月・11月	年間2回 32人	
博多区	美力upキラキラ10か条配布	乳幼児健診や母子事業に参加された親に、生活習慣改善のためのアドバイスと健診案内を載せたチラシを配布	通年	約5000部配布	約5000部配布
中央区	アラ還世代のための還活大学基礎編	55～69歳の退職前後や子育て後の還暦世代を対象に、健康管理や地域デビューに関する講座を実施。本学修了者向けセミナーとして応用編を実施	6～7月	全4回 実47人 延119人	全4回 実71人 延149人
中央区	アラ還世代のための還活大学応用編①	55～69歳の退職前後や子育て後の還暦世代を対象に、健康管理や地域デビューに関する講座を実施。本学基礎編修了者向けセミナーとして主に地域デビューを目的として実施	8～9月	全4回 実26人、延69人	全4回 実14人 延46人 9月公民館めぐり10人
中央区	アラ還世代のための還活大学応用編②	55～69歳の退職前後や子育て後の還暦世代を対象に、健康管理や地域デビューに関する講座を実施。本学基礎編修了者向けセミナーとして主に健康管理を目的として実施	H27.10 ～H28.10	全7回+フォローアップ3回 (うちH27年度実施は7回:実29人延169人)	全7回+フォローアップ3回 (うちH28年度実施は3回:実23人延48人)
中央区	アラウンド20! 健活サポート事業 (若い世代の健康づくり応援事業)	中央区の特徴(若い世代、勤労者、単身者が多い)を踏まえ、健康への関心を高め、自主的な健康づくりへの取組みを促進する。 ①学生アンケート②Tenjin朝カフェ③学生料理教室&ワークショップを実施。H28は学生へアンケート調査の結果より明らかになった健康課題についての啓発ポスター(3種類)を作成、各校へ配布	通年	①アンケート1,559人 ②運動指導70人 朝食チラシ106人 ③24人	25校×3回(75枚)
南区	アクティブライフのための「健康きっかけづくり講座」	壮年期からの健康づくりと生きがいづくりを目的として、ライフプラン、病気、運動、食事、歯の講座、地域デビューなどの内容で実施。	8～2月	5回コース 実31人、延64人 フォロー教室 2回	5回コース 実30人、延134人
南区	からだの中からアンチエイジング	メタボリックシンドロームについて学び、予防、改善に向けた今後の生活を考える目的で、栄養半日コース2回、運動半日コース2回を実施	年4回	59人(男6, 女53)	56名(男10, 女46)
城南区	ステップ台でヘルシー教室(H27) ヘルスアップ運動塾(H28)	64歳以下を対象に生活習慣病や認知症の予防のためのミニ講話とステップ運動をはじめとした、様々な運動の紹介、体験を実施(毎年教室名はテーマに合せ変更)	6～11月	全6回 延116人	全6回 延161人
早良区	体重コントロール大作戦	64歳以下で、生活改善の意志がある方に対して6回シリーズで実施。身体計測、運動、栄養指導を実施	5～11月	1クール延23人 2クール延20人	
早良区	血管若がえり大作戦	関心のある方を対象に1期3回シリーズと早良区南部地区への持ち出しで実施 1)健診について2)糖尿病、認知症、食生活について 3)高血圧、CKD、運動について	5～1月 2クール	年間10回 延247人	年間8回 延162人

(2) 生活習慣病の早期発見と重症化予防に関する事業

[がん関係]

事業名	内 容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
がん検診	保健福祉センター、実施医療機関、福岡市健康づくりサポートセンター等(※)で、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がんなどの各種がん検診の実施  ※実施場所により、受診できるがん検診の種類が異なる	通年	○胃がん 受診者数 38,379人 受診率 9.5% ○大腸がん 受診者数 41,057人 受診率 11.2% ○肺がん 受診者数 16,035人 受診率 4.4% ○子宮頸がん 受診者数 52,207人 受診率 33.3% ○乳がん 受診者数 23,539人 受診率 20.2%	○胃がん 受診者数 36,658人  ○大腸がん 受診者数 33,166人  ○肺がん 受診者数 15,304人  ○子宮頸がん 受診者数 48,107人  ○乳がん 受診者数 19,606人
無料クーポン券	国の「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」として、子宮頸がんについては20歳の女性、乳がんについては40歳の女性に配布。 大腸がんについては、40-60歳までの5歳刻みの男女に配布(H27年度で終了)	通年	○子宮頸がん 使用数 723枚 利用率 10.2% ○乳がん 使用数2,880枚 利用率 13.4% ○大腸がん 使用数7,615枚 利用率 7.5%	○子宮頸がん 使用数 946枚 利用率 11.4% ○乳がん 使用数3,155枚 利用率 25.3%

★各区での特色的な取り組み

事業名	内 容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
城南区 城南区健診応援事業 (がん検診推進事業)	保健所で実施するがん検診に託児サービスを併設	通年	全9回 託児利用者26組54人	全9回 託児利用者32組67人
城南区 城南区健診応援事業 (がん検診推進事業)	健診PRチラシ作製と配布、啓発(公共施設、医療機関等に配布) 全てのよかドック実施医療機関に訪問、配布	通年		13,000部作成、配布 47医療機関訪問

[循環器疾患・糖尿病・慢性腎臓病(CKD)関係]

事業名	内 容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
特定健診・特定保健指導 (よかドック)	保健福祉センター、実施医療機関、福岡市健康づくりサポートセンターで、40～74歳の福岡市国民健康保険被保険者を対象に、生活習慣病予防のための健診を実施。また、その結果に応じて適切な情報提供及び特定保健指導を実施	通年	特定健診受診率 23.1% 特定保健指導実施率 33.8%	特定健診受診率 23.0% 特定保健指導実施率 27.4%
健康みらい予報	九州大学の久山町研究の科学的根拠に基づき開発された生活習慣病発症予測システム「健康みらい予報」(健診結果を入力することで、10年後の糖尿病等の生活習慣病の発症リスクを予測できるシステム)を活用し、特定健診結果説明や地域の健康教育・健康相談で活用	通年		※H28.8～実施 ○特定健診結果説明 865名 ○健康教育・健康相談 619名
よかドック30&ヘルシースクール	30歳代を対象に実施医療機関、福岡市健康づくりサポートセンターで、特定健診とほぼ同一内容の健診(よかドック30)を実施。また、サポートセンターで保健指導(ヘルシースクール)を実施	通年	○よかドック30 受診者数:3,919人 ○ヘルシースクール 実施回数:42回 受講者数:52人	○よかドック30 受診者数:4,021人 ○ヘルシースクール 実施回数:49回 受講者数:69人
慢性腎臓病(CKD)対策 ※病診連携システム	福岡市医師会に業務委託、連絡協議会を通して、市民講演会及び医療関係者向け研修会を実施	6～3月	○連絡協議会 実施回数:2回 ○医療従事者向け研修会 実施回数:1回 参加人数:72人 ○市民公開講座 実施回数:1回 参加人数:380人	○連絡協議会 実施回数:2回 ○医療従事者向け研修会 実施回数:1回 参加人数:113人 ○市民公開講座 実施回数:1回 参加人数:446人
糖尿病重症化予防事業	福岡市健康づくりサポートセンターにて、1日糖尿病教室の開催及び糖尿病予防支援システムによる糖尿病重症化予防事業を実施	通年	○1日糖尿病教室 実施回数:12回 受講者数:172人 ○糖尿病重症化予防事業登録者数 患者支援:386人 予備群支援:2,917人	○1日糖尿病教室 実施回数:12回 受講者数:197人 ○糖尿病重症化予防事業登録者数 患者等支援:276人 予備群支援:2,390人
慢性腎臓病(CKD)ハイリスクアプローチ事業	よかドック受診者で、糖・血圧・腎のハイリスク者(情報提供者)かつ医療機関未受診の者に対し、手紙や電話、訪問などで受診勧奨及び保健指導を実施	通年	H26年度のよかドック受診者 *受診者:51,251人 *対象者:751人 *保健指導対象者:324人	H27年度のよかドック受診者 *受診者:47,706人 *対象者:703人 *保健指導対象者:279人
生活習慣病重症化予防事業	よかドック受診者で生活習慣病の重症化(脳卒中、心筋梗塞、人工透析等)のリスクが高いにもかかわらず、未治療の人に対して、保健指導及び医療機関の受診勧奨を実施	通年	—	H27年度のよかドック受診者 *受診者:47,706人 *対象者:1,089人 *保健指導実施者:354人  *治療開始者:107人



★各区での特色的な取り組み

事業名		内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
東区	よかドック受診率向上のための医療機関訪問	よかドック受診率向上のための協力依頼と、校区概況等の情報提供、情報共有、意見交換のため、区内の全て(健診機関を除く)の特定健診委託医療機関への訪問を実施	9～11月		63医療機関訪問
博多区	よかドック受診率向上のための医療機関訪問	よかドック受診率向上のための協力依頼と区を受診状況説明を、区内の特定健診委託医療機関(総合病院11か所および説明や依頼が困難な施設9か所を除く)に対し、院長等を中心に実施	6～7月		73医療機関 (院長面接は63か所:86%)
中央区	よかドック啓発重点地区を中心としたよかドック受診率向上の取り組み	①校区別又はブロック別のよかドック委託医療機関マップを作成し全校区で啓発を実施 ②受診率の最も高い校区と低い校区を重点地区と設定し、マップ等による啓発及び医療機関訪問等による協力依頼を実施	通年		①校区版マップ:16,984部配布 ブロック版マップ:5,386部配布 ②医療機関訪問:9か所
南区	よかドック受診率向上のための医療機関訪問	よかドック受診率向上のための協力依頼と区を受診状況説明・校区概況等の情報提供を、区内のアポイントが取れた特定健診委託医療機関に対し実施	8～3月		80医療機関
城南区	健康みらい予報体験会	区役所窓口で、健診データを活用した糖尿病発症予測「健康みらい予報」を利用し、健康相談を実施	毎月1～7日の平日 (H28.11～)		11人
早良区	よかドック受診率向上のための医療機関訪問	よかドック受診率向上のための協力依頼と、校区概況等の情報提供、情報共有、意見交換のため、区内の特定健診委託医療機関への訪問を実施	10～1月		95医療機関
西区	糖尿病セミナー	「糖尿病を知ろう～日常生活の注意点～」をテーマにセミナーを実施	12月	26人	

## 2 こころの健康づくり

事業名	内 容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
一般精神保健相談・訪問指導事業	各保健所及び精神保健福祉センターにおける心の健康に関する相談受付	通年	【各保健所】 相談件数 79,921件 訪問件数 687件 【精神保健福祉センター】 相談件数 1,541件  H27年度より、専門相談を精神保健福祉センターに集約	【各保健所】 相談件数 90,622件 訪問件数 690件 【精神保健福祉センター】 相談件数 1,340件
ボランティア活動支援等事業	精神障がいや病気に対する正しい理解を深めるために、ボランティア活動支援や障がい者と家族を対象にした家族講座を開催	通年	68回 711人 (家族講座実施回数、参加者数)	64回 794人 (家族講座実施回数、参加者数)
アルコール保健対策【再掲】	各保健所及び精神保健福祉センターにおけるアルコールに関する相談受付及び家族教室、講演会等の開催	通年	【各保健所】 相談受付件数 183件 【精神保健福祉センター】 家族教室 18回 65人	【各保健所】 相談受付件数 297件 【精神保健福祉センター】 相談受付件数 186件 アルコール家族教室 10回 69人

### ★各区での特色的な取り組み

事業名	内 容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
中央区 アルコール講演会	精神科医師によるアルコール依存症についての講演会	2月		34人

### [自殺予防対策関係]

事業名	内 容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
自殺予防対策事業	福岡市自殺対策総合計画に基づき、自殺予防情報センターを核に自殺対策協議会を構成する関係機関・団体と連携し取り組みを実施。 内容は自殺予防相談、ゲートキーパー養成、普及啓発、自殺未遂者・自死遺族支援、若年層の自殺予防、うつ病予防教室・講演会等	通年	1.自殺予防相談 電話378件 面接27件 2.ゲートキーパー養成研修 15回 延484人 3.自殺予防啓発資料配布 1万部 4.学校における自殺予防研修 (再掲)4回 157人 5.うつ病予防教室 94回 2,124人 6.うつ病家族教室 3回 60人 7.うつ病市民啓発講演会 216人	1.自殺予防相談 電話 1,387件 面接 123件 2.ゲートキーパー養成研修 13回 延 629人 3.自殺予防啓発資料配布 24,710部 4.学校における自殺予防研修 6回 284人 5.うつ病家族教室 3回 72人 6.うつ病予防教室 85回 2,032人 7.うつ病市民啓発講演会 131人

### ★各区での特色的な取り組み

事業名	内 容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
博多区 若者の自殺予防講演会	主に働き盛りの世代を対象に、精神科医師による自殺予防講演会を勤労者が参加しやすい夜間帯に開催	10月		25人

### 3 次世代の健康づくり

#### (1) 親と子の健康づくりに関する事業

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)	
妊婦健康診査	妊婦を対象に、健診を実施	通年	186,817件	182,873件	
妊婦歯科健康診査・妊婦歯科保健指	(歯科健診) 妊婦を対象とした、むし歯と歯周疾患予防のための歯科健診の実施 (歯科保健指導) 保健福祉センターのマタニティスクールで、歯科衛生士が受講者を対象に、妊娠中や産後、乳幼児期の歯科疾患予防のための保健指導を行う	通年	(歯科健診) 3,998人 (歯科保健指導) 509人/63回	(歯科健診) 4,282人 (歯科保健指導) 591人/65回	
乳幼児健康診査	4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児を対象に健康診査を実施	通年	4か月児:14,547人 10か月児:13,544人 1歳6か月児:14,165人 3歳児:13,629人	4か月児:14,440件 10か月児:13,379件 1歳6か月児:14,441件 3歳児:14,070件	
母子巡回健康相談・ 母子保健訪問指導	(母子巡回健康相談) 公民館などの市民の身近な場所で健康相談を開催 (訪問指導) 保健師や母子訪問指導員が訪問し、妊娠・出産や育児に関し保健指導を実施	通年	(母子巡回健康相談) 相談総数:19,121人 (訪問指導) 妊産婦訪問(延):12,364件	(母子巡回健康相談) 相談総数:18,139人 (訪問指導) 妊産婦訪問(延):13,559件	
低月齢時親子教室 (旧:ママのドクター教室)	産後まもない育児不安の高い時期に、母子の愛着形成や不安の軽減、母親同士の交流を目的に、親子遊びや事故防止、育児情報の提供を実施 (区によっては、これ以外に育児講座として月齢やプログラムを追加して実施)	通年	31回 995人 出典:福岡市地域保健福祉活動報告	55回 2,449人 出典:福岡市地域保健福祉活動報告	
乳幼児健全発達支援事業	育児の未熟さに起因する軽度の発達の遅れや情緒不安定を改善するため、親子で集団遊びを通し望ましい親子関係をつくり子どもの自主性を育成	通年	131回 1,449人	131回 1,581人	
母親の心の健康支援事業	保健師による継続訪問やこども家庭支援員の派遣等、母親の心の健康について、きめ細やかな支援を実施	通年	こども家庭支援員派遣数 1,056回(105家庭)	子ども家庭支援員派遣数 1,359回(126家庭)	
食育推進事業	親と子の料理教室	子どもの心と体の健康づくりをねらいとして、保護者と子どもを対象とした料理教室(講話・調理)を開催	通年	292人/7回	283人/7回
	離乳食教室	乳児の健全な発育と健康の保持増進をねらいとして、子どもの頃からの良い食習慣の確立を図るため、離乳食の作り方、与え方について、実演・試食を伴う教室を実施	通年	3,132人/93回	3,321人/94回

★各区での特色的な取り組み

事業名		内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
博多区	夏休み親子料理教室	心身ともに健やかな子どもの育成と保護者へ共食の大切さを働きかけることを目的とし、食生活改善推進員協議会と共働で、親子の食体験の場として料理教室を実施	7月	17組48人	18組43人
博多区	冬休み親子料理教室		12月	15組40人	15組43人
博多区	ヤングママ♪いらっしゃ〜い!	若年妊産婦への育児の基礎知識や育児技術の提供、参加者同士の交流を図ることで、すこやかな子育ての支援や虐待防止を図る教室	7月・12月 年2回	10組21人	20組42人
中央区	母子なんでも相談事業	母親の育児不安の解消や虐待予防などを目的とし、月1回、乳幼児を持つ母と子を対象に相談会を実施	毎月	1,172人	1,178人
中央区	健康フェア時 親子教室	健康フェア時、親子講座や「赤ちゃん体操」を実施	10月	38人	11組22人
中央区	1歳の同窓会(安心子育て応援セミナーOB会:H27) 安心子育て応援セミナー(H28)【低月齢親子教室の再掲】	安心子育てセミナー受講者に対し、乳児期から幼児期へ移行するこの時期に育児不安の軽減、母同士の交流、虐待予防を目的に、講座、育児相談を実施。H28は、生後1〜3か月の第1子と保護者を対象に毎月実施	通年	1回/3か月 4回、60組参加	17回 308組 620人
中央区	ウェルカム子育て交流会	1歳未満の児を持つ転入者を対象に交流会を実施。参加者同士の交流を図ることで育児不安を解消し健やかな子育てとなることを目的	10月		22組 48人
中央区	はじめての孫育て応援セミナー	祖父母らが育児知識や母親の産前産後の心身の変化を理解することで、適切な育児支援につながることを目的として実施	10月		20人
南区	プチママ☆あつまれっ!	1歳未満の子供を持つ25歳までの母親および妊婦を対象に親子遊び、育児についての話、ママ同士の交流、育児相談などを実施	年2回 7月、11月	22組 44人	39組 78人
南区	子どもの生活リズム向上のための普及啓発事業「早寝早起げんきっこ」	10月〜11月を「南区こども月間」として区役所テレビモニター、のぼり旗設置、ホームページで啓発、パネル設置などを実施	通年 啓発月間: 10〜11月	年間リーフレット配布数 年間 3,913枚	リーフレット配布数 年間4,330枚
城南区	パバスクール城南	父親になる予定の人、1歳未満の乳児を育てている父親を対象に、子育てスキルや母親サポート力の質向上を目的とした講座を実施	通年	2回 29人	3クール 各2回 62人
早良区	サザエさん通り みんなで食育推進事業	26年度に作成した「幼児期・子ども期」、28年度に作成した「若者期」食育レシピ集の普及啓発のため、食育講習会を実施	通年	出前講座 4回 99人 食育講演会 1回 35人	6回 170人
西区	西区子育て応援「色んなママ集まれ!」 若年妊産婦支援 (ヤングウ〜ママ☆あつまれっ!)	21歳以下で出産した産婦等を対象に母親同士の交流や育児についての正しい知識の普及を目的に、交流会や生活リズム・季節の育児についてのミニ講話を実施	年1回	16組35人	
西区	西区子育て応援「色んなママ集まれ!」 ほやほやママの子育て教室	生後2〜3か月の第1子をもつ母親等を対象に、母親同士の交流を深め愛着形成や育児不安の軽減を図ることを目的に交流会、育児のポイントやSBS予防の講話、育児相談を実施	通年	10回 247組500人	9回 217組437人
西区	西区子育て応援「色んなママ集まれ!」 多胎児妊産婦支援 (ふたごちゃんのつどい)	多胎児を持つ母親等を対象に、情報交換等により育児不安の軽減につなげ健全な子供の育成を図ることを目的に、先輩ママの体験談、交流会を実施	年1回 9月	20組62人	16組53人
西区	西区子育て応援「色んなママ集まれ!」 高年初産婦支援 (アラフォーママの子育て教室)	38歳以上で第1子を出産した母親を対象に母親同士の交流を促し、育児不安の軽減を図ることを目的に、母親の運動を兼ねた親子遊び、交流会、アラフォーママサークルの紹介を実施	年2回 7, 11月	47組94人	42組84人

## (2) 学校における児童生徒の健康づくりに関する事業

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
各学校における体力向上の取組	各学校の児童生徒の体力実態と課題を把握し、各学校の実態に応じた体力向上の取組を実施	通年	全児童生徒	小学校143校 中学校69校
食に関する指導	栄養のバランスや規則正しい食生活などについて、給食時間や各教科等において指導を実施	通年	小学校145校 延7,730回 中学校 69校 延 790回	小学校143校 延6,164回 中学校69校 延 922回
給食献立作成	児童生徒に必要な栄養バランス等を考えた献立を作成	毎月随時	全児童生徒	全児童生徒
人形劇等による食育指導 (食育推進事業)	人形劇やDVDなどによる食育指導を行う中で、食材の栄養や栄養バランス等についても紹介	随時	対象小学校40校	対象小学校57校
食育便り(給食だより)	給食を通じた食育情報の提供を行う中で、食材の栄養、規則正しい生活や体の健康等についても紹介	毎月	家庭向け (栄養教諭等配置校)	家庭向け (栄養教諭等配置校)

## 4 女性の健康づくり

### (1) 若い女性の健康づくりに関する事業

#### [栄養・食生活関係]

★各区での特色的な取り組み

事業名		内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
中央区	学生料理教室【再掲】	区内の短大・専門学校生を対象とした料理教室と、健康について考えるワークショップを実施	年2回	24人	42人
南区	食育月間キャンペーン【再掲】	九州農政局の純真学園大学における食育キャンペーンへの協力で食生活チェック指導・相談を実施	6月	9人	

#### [その他]

事業名	内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
女性の健康相談	女性特有の健康問題に対し、個別相談を実施	通年	不妊専門相談実績5件 その他については未集計	不妊専門相談実施6件 その他については未集計
「女性の健康週間」の取り組み	女性の健康週間にちなみ、各区保健福祉センターや健康づくりサポートセンターで行われる乳がん・子宮頸がんの検診やイベント等を集約し、ホームページ掲載	3/1～8	7区で乳がん・子宮頸がん検診を実施	各区、健康づくりサポートセンターで女性のがん検診、パネル展(中央区)、骨粗鬆症講演会(サポートセンター)

★各区での特色的な取り組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)	
博多区	託児付き美力UPセミナー	乳幼児を持つ母親を対象に、若い頃からの健康づくりの必要性と生活習慣病予防の知識習得を目指し、運動と栄養の講義を1回で実施	年1回	17組35人	13人
中央区	女性の健康週間「女性とたばこ」パネル展【再掲】	女性の健康週間にあわせ、「女性とたばこ」をテーマに、妊婦・乳幼児を持つ親への禁煙・受動喫煙防止啓発に関するパネルの展示とリーフレットを配布	3/1～8	300人	
中央区	美容室を通じた若い女性への禁煙啓発【再掲】	区内の美容室へ禁煙啓発のパンフレットを作成・配布し、美容室を利用する若い女性への禁煙啓発を実施	2～3月		新規開設美容室約30か所
中央区	アラウンド20！健活サポート事業【再掲】 (若い世代の健康づくり応援事業)	中央区の特徴(若い世代、勤労者、単身者が多い)を踏まえ、健康への関心を高め、自主的な健康づくりへの取組みを促進する。 ①学生アンケート②Tenjin朝カフェ③学生料理教室&ワークショップを実施。H28は学生へアンケート調査の結果より明らかになった健康課題についての啓発ポスター(3種類)を作成、各校へ配布	通年	①アンケート1559人 ②運動指導70人 朝食チラシ106人 ③24人	25校×3回(75枚)

### (2) 中高年の女性の健康づくりに関する事業

#### [ロコモ予防関係]

事業名	内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
骨粗しょう症検査	40歳以上の市民を対象に検査を実施し、結果に応じて食生活の改善などの指導を実施	通年	7,340人	7,466人
ロコモ度チェック【健康づくりフェスタふくおかの再掲】	健康づくりフェスタふくおかにおいて福岡市ブースにおいて、立ち上がりテスト、2ステップテスト等を行い、参加者がロコモを知って、自覚することを目的に実施	11/19, 20		151人

★各区での特色的な取り組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)	
中央区	アラ還世代のための還活大学【再掲】	55～69歳の退職前後や子育て後の還暦世代を対象に、疾患の早期発見・早期治療の重要性について啓発とともに地域デビューについてきっかけづくりになることを目的とした講座の中で、ロコモ予防の回を開設	通年		全4回中の1回 34人
城南区	健康のコツ(骨)伝えます事業	ロコモティブシンドローム予防を目的に、骨粗しょう症検査に併設し運動教室を実施	通年	19回 378人	19回 366人

#### [女性の健康相談]

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
女性の健康相談【再掲】	女性特有の健康問題に対し、個別相談を実施	通年	不妊専門相談実績5件 その他については未集計	不妊専門相談実施6件 その他については未集計
「女性の健康週間」の取り組み【再掲】	女性の健康週間にちなみ、各区保健福祉センターや健康づくりサポートセンターで行われる乳がん・子宮頸がんの検診やイベント等を集約し、ホームページ掲載	3/1～8	7区で乳がん・子宮頸がん検診を実施	各区、健康づくりサポートセンターで女性のがん検診、パネル展(中央区)、骨粗鬆症講演会(サポートセンター)

★各区での特色的な取り組み

事業名		内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
東区	女性のための健康づくりセミナー 「美身習慣deキレイに～エイジングレスン～」	40～59歳の女性を対象に、女性特有の身体の変化や特徴を知り、今後の健康づくりに取り組むことを目指し、講話及びロコモ予防等の運動実技を実施	11月 2回		実21人 延39人
博多区	スタイルアップセミナー	更年期障害や骨粗しょう症予防、ロコモ予防について運動・食事の講話および運動実技を2回シリーズで実施	7月 2回	実9人 延16人	
博多区	美力UPセミナー	更年期障害や骨粗しょう症予防、ロコモ予防について運動・食事の講話および運動実技を実施	年2回		延30人
西区	女性の健康セミナー「2か月間でダイエット♪」	「代謝を上げる筋トレ」「歪み解消のストレッチ」等、家庭でできる運動の実技と更年期等に関する講話、教室終了後のフォローアップ	H27.9～11 H28.8～9	29人	実20人 延30人
西区	美★ボディメイク体験 【健康フェア再掲】	健康フェアの1コーナーとして、運動についての普及啓発に努めるとともに、健康づくり行動のきっかけづくりを目標に実施	10月		34人

## 5 高齢者の健康づくり

### (1) 高齢者の社会参加・地域の支え合いに関する事業

事業名		内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
老人クラブ		老人クラブの社会奉仕活動、教養・レクリエーション活動、健康増進事業等に対して助成	通年	単位老人クラブ会員数 40,834人	単位老人クラブ会員数 39,153人
老人福祉センター		高齢者に対し、各種相談、教養講座等の便宜を総合的に提供	通年	利用者数 513,453人	利用数 500,089人
シルバー人材センター		受託事業や独自事業、有償ボランティア事業などに就業	通年	会員数6,748人	会員数 6,758人
地域ネットワーク体制の構築	ふれあいネットワーク	高齢者や障がい者など援助を要する人々が地域で安心して暮らすことができるよう、地域の住民や団体が連携して、日常的な見守りなど支援できるネットワークづくりを推進	通年	1,770自治会・町内会	1,793自治会・町内会
	ふれあいサロン	家に閉じこもりがちな高齢者・障がい者等の孤独感の解消や寝たきり、認知症の予防などを目的とし、公民館や集会所等で健康づくりやレクリエーション等を実施	通年	371箇所	385箇所
介護支援ボランティア事業		高齢者が介護保険施設等で行うボランティア活動にポイントを付与し、還元する事業	通年	実活動者850人 登録施設431施設 (H25.2月活動開始)	実活動者934人 登録施設461施設 (H28.12月時点)
アクティブエイジング推進施策	アラカンフェスタ	退職等で生活スタイルの大きな転換が見込まれる60歳前後の世代(=アラカン世代)を中心とした幅広い世代の皆さんに、これからの過ごし方について考え、趣味や地域ボランティア活動、起業や就業などを行うきっかけとなるようなイベントを開催	3月	延 8,220人	延 4,614人

#### ★各区での特色的な取り組み

事業名		内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
中央区	アラ還世代のための還活大学基礎編【再掲】	55～69歳の退職前後や子育て後の還暦世代を対象に、健康管理や地域デビューに関する講座を実施。本学修了者向けセミナーとして応用編を実施	6～7月	全4回 実47人 延119人	全4回 実71人 延149人
中央区	アラ還世代のための還活大学応用編①【再掲】	55～69歳の退職前後や子育て後の還暦世代を対象に、健康管理や地域デビューに関する講座を実施。本学基礎編修了者向けセミナーとして主に地域デビューを目的として実施	8～9月	全4回 実26人、延69人	全4回 実14人 延46人 9月公民館めぐり10人
中央区	アラ還世代のための還活大学応用編②【再掲】	55～69歳の退職前後や子育て後の還暦世代を対象に、健康管理や地域デビューに関する講座を実施。本学基礎編修了者向けセミナーとして主に健康管理を目的として実施	H27.10～H28.10	全7回+フォローアップ3回 (うちH27年度実施は7回 :実29名延169人)	全7回+フォローアップ3回 (うちH28年度実施は3回 :実23名延48人)
中央区	アラ還世代のための還活大学 (H27)「おもてなしコースお披露目ウォーキング」 (H28)アラ還の主張	(H27)地域デビューのきっかけとして還活大学受講者が中央区のおもてなしコースを作成、案内 (H28)アラ還世代のための還活大学参加者と共同企画した体験談の発表イベント	年1回	18人	51人
南区	食に着目したアクティブエイジング推進事業【再掲】	元気な高齢者が健康で生きがいを持っていきいきと暮らしていく事が出来ることを目的として事業を実施。27年度実施した「災害食のレシピコンクール」での入賞2作品を南区どんたく舞台にて試食提供。また、「いきいきシニアのためのレシピコンクール」の入賞レシピを活用し、応募した純真短期大学の学生・地域の高齢者・食進会会員と一緒に調理実習と意見交換を実施。サイエンスカフェ(食育講演会を兼ねる)を実施	通年	・災害食レシピコンクール 応募47作品入賞10作品 ・学生と高齢者等の料理教室 42人(シニア23人、食進会3人、学生16人) ・食育講演会&サイエンスカフェ 53人	・南区どんたく舞台 来場者に試食提供 (食進会8人、大学関係者及び学生6人) ・学生と高齢者等の料理教室 45人 (シニア24人、食進会3人、学生18人) ・食育講演会&サイエンスカフェ 56人
西区	ロコモ予防で地域づくり事業	「介護予防サポーター養成講座」の実施とサポーターが中心となって運営する「運動サロン」の開設・運営支援	通年	サポーター養成講座2校区 運動サロン:6か所(3校区) 運動サポーター:実108人 延581人 サロン参加者:実139人 延610人	サポーター養成講座2校区 運動サロン:7か所(4校区) 運動サポーター:実76人 延645人 サロン参加者:実184人 延1,524人
西区	ロコモ予防サポーター交流会	ロコモ予防(運動)サポーター及び、ロコモ予防サロン開設を予定している校区代表者が参加し実施。実技とグループワーク	2月		9団体22人



(2) 介護予防に関する事業

事業名	内 容	実施時期	実 績 (人数・件数等)	H28実 績 (人数・件数等)
認知症予防教室	認知症予防に効果的な生活習慣についての講話や有酸素運動等を実施(H27～)	通年	144回 延 3,013人	144回 延 2,751人
生き生き講座	保健師や運動指導士等の専門スタッフが高齢者を中心とした健康づくり・介護予防・認知症予防等をテーマとした講座を公民館などで実施	通年	1,631回 延 38,716人	1,271回 延 29,000人
介護予防教室	自宅でできる運動を中心として、口腔体操やロコモ予防、認知症予防の講話等を併せて実施し、教室終了後も介護予防の取組みを継続できるよう支援する教室(H27～)	通年	実 2,069人	実 1,961人
継続教室	各教室の修了者等を対象に、ストレッチや筋力トレーニング等の運動実技、口腔・栄養講座等を実施し、介護予防の取組み継続を支援	通年	延 763人	延 559人
介護予防リーダー養成講座	老人クラブやふれあいサロンボランティア、公民館サークル代表等を対象に介護予防リーダーの養成講座を実施(H26～)	通年	延 1,053人	延 799人
骨粗しょう症検査【再掲】	40歳以上の市民を対象に、健診を実施し、結果に応じて食生活の改善などの指導を実施	通年	7,340人	7,466人

★各区での特色的な取り組み(その他)

事業名	内 容	実施時期	H27実 績 (人数・件数等)	H28実 績 (人数・件数等)
東区 お一人様のはつらつ元気塾【生き生き講座の再掲】	独居高齢者の閉じこもり予防と仲間づくりを目的とし、運動や栄養等の講話と実技を実施。ボランティア活動の紹介も行い、生きがいつくりのきっかけとなるよう支援	通年	10～2月 (5回シリーズ) 実36人延139人	1クール3回 年2クール ①8,9月 実15人,延39人 ②12,1月 実18人,延49人
博多区 健康づくりグループ交流会	地域での健康づくりを推進するにあたり、各グループが相互の交流を図り、状況共有し、健康づくりを安全・効果的に実施するための知識と技術を学習(参加者は高齢者中心)	1月	32人	
博多区 シニア地域サポーター養成講座 【介護予防リーダー養成講座の再計】	区内ふれあいサロンヘリウム体操等を出前で紹介する「運動ボランティア」の養成(区社会福祉協議会との共催)	通年	10回 実24人 延160人	8回 実25人 延122人
城南区 健康のコツ(骨)伝えます事業【再掲】	ロコモティブシンドローム予防を目的に、骨粗しょう症検査に併設し運動教室を実施	通年	378人	19回 366人
城南区 介護予防リーダー(はつらつメイト)養成講座【生き生き講座の再掲】	養成講座にて「いきいきシニアのための簡単メニューブック」を活用し高齢者の体力レベルに応じた運動について学び、自主グループなどの運動のサポートができるよう、実践体験を経て「はつらつメイト」として認定	7月		4回 実29人 延109人
城南区 城南区介護予防自主グループ交流会【生き生き講座の再掲】	区内で活動中の自主グループの活動力向上のため、交流会を実施	3月	73人	60人
早良区 シニア男子のための健活部 【継続教室の再掲】	男性前期高齢者向けの介護予防教室を実施	通年	年5回 実18人, 延77人	12回 延171人
早良区 介護予防継続教室(自主グループ交流会) 【介護予防リーダー養成講座の再掲】	H27年度末までに立ち上がった自主グループ16グループを対象に早良区を北部・中部・南部の3ブロックに分け各2回シリーズで自主グループ研修会・交流会を実施	5～7月		6回 実39人 延50人
西区 西区運動自主グループ交流会	介護予防に関する講話と運動実技、グループワーク	年3～4回	86人	31団体, 128人

(3) 認知症予防に関する事業

事業名	内 容	実施時期	実 績 (人数・件数等)	H28実 績 (人数・件数等)
認知症地域医療支援事業	認知症の早期発見・適切な診断・早期治療を行うため、かかりつけ医や病院勤務医従事者向けの認知症対応力向上研修の実施や地域における医療・介護連携の推進役となる認知症サポート医の養成等	11～2月	かかりつけ医向上研修受講数 35人 病院勤務医従事者向け研修 96人 認知症サポート医養成数 2人	かかりつけ医向上研修受講数 55人 病院勤務医従事者向け研修 81人 認知症サポート医養成数 1人
認知症疾患医療センター運営事業	認知症に関する専門医療相談、鑑別診断を行うほか、医療介護従事者向けの研修会を実施	通年	専門医療相談件数 2,159件 鑑別診断件数 540件 研修会回数 1回	専門医療相談件数 1,526件 鑑別診断件数 540件 研修会回数 1回 (H28.12月末現在)
認知症・介護予防プログラム	福岡大学との包括連携協定に基づき、福岡大学スポーツ科学部の田中宏暁教授の監修のもと、アイランドシティ及び周辺の市民を対象として、スロージョギングを中心とした有酸素運動による認知症・介護予防プログラムの実施とその効果の検証を実施(H27～)	9～3月	プログラム参加者 58人	プログラム参加者 58人
認知症普及啓発事業	認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族を温かく見守る応援者(認知症サポーター)の養成講座を開催	随時	開催回数 347回 認知症サポーター養成 13,201人	開催回数 295回 認知症サポーター養成 10,868人

★各区での特色的な取り組み

事業名	内 容	実施時期	H27実 績 (人数・件数等)	H28実 績 (人数・件数等)
中央区 健康フェア【再掲】 認知症予防講演会	健康フェア時、「認知症予防」をテーマに医師の講演会を実施	10月	91人	
中央区 健康フェア【再掲】 Let's!!脳活!	健康フェア時、「認知症予防」の脳トレ講座の実施と、認知症予防の食生活・運動や認知症予防教室の紹介などの啓発展示を実施	10月	脳トレ講座 138人	
中央区 アラ還世代のための還活 大学【再掲】	55～69歳の退職前後や子育て後の還暦世代を対象に、認知症予防と認知症の方との接し方に関する講座を実施	通年		全4回中の1回 44人
南区 自分の認知機能を知る 講座	「ファイブ・コグ(高齢者用集団認知検査)」を活用し、自分の認知機能を知ったうえで生活を見直し、認知症予防の生活を継続していくためのきっかけづくりを目指す講座を実施	通年	3回×2クール 実93人, 延254人	5回×2クール, 3回×1クール 実72人, 延266人
城南区 健康フェア【再掲】 (H27)認知症サーキット レーニング (H28)アロマで脳活♪	健康フェア時、認知症や認知症予防についての啓発、脳トレ体験などを実施	10月	51人	103人
早良区 認知症予防講演会	認知症とその予防についての講演会を実施	7月	507人	
西区 ストップ・ざ・認知症!「自 分の認知機能を知ろう」 セミナー	認知症予防教室の内2開設で、高齢者用集団認知機能検査(ファイブ・コグ検査)を実施。軽度認知障害に関する知識の普及・啓発を実施。同時に、自主グループの立ち上げ支援を実施	通年	1クール5回 年4回 実98人, 延452人	1クール5回 年2回 実49人, 延209人
西区	H27年度認知症予防教室参加者に対し、継続して認知症予防活動に取り組むための支援を実施。評価、継続意欲の維持・向上のツールとして、ファイブ・コグ検査を利用	年2回		39人

## 6 みんなで取り組む健康づくり

### (1) 地域の健康づくりの支援に関する事業

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
健康教育・健康相談	生活習慣病予防や健康増進に関する知識普及のため、校区担当保健師等が、保健福祉センターや公民館等で実施	通年	健康教育 1,636回 28,057人 健康相談 725回 18,368人	健康教育 1,834回 26,582人 健康相談 771回 19,956人
保健衛生大会	永年にわたり、地域住民の健康増進及び疾病予防等の公衆衛生の向上のために活動を続けている団体・個人に対し、表彰状又は感謝状を贈呈。特別講演等を行い、保健福祉行政を推進	12月	表彰対象者:67人, 21団体	表彰対象者:55人, 14団体
衛生連合会の活動支援関係	地域の健康づくりのリーダーとして期待される市・区・校区の衛生連合会の活動を支援	通年	設置校区 147校区	設置校区 147校区
食生活改善推進員協議会の活動支援	地域において、食を通じた健康づくり活動を行うボランティア団体「食生活改善推進員協議会」の活動に対して、指導・助言などの技術支援	通年	会員在籍校区 131校区	会員在籍校区 129校区
校区健康づくり実行委員会による取組みの促進	各校区毎に、校区健康づくり実行委員会や、それに代わる機会を設け、校区の健康課題等について話し合い、住民主体の健康づくりを推進	通年	148校区 (校区健康づくり実行委員会もしくはそれに代わる話し合いを開催)	149校区 (校区健康づくり実行委員会もしくはそれに代わる話し合いを開催)
健康ふくおか10か条による健康づくり推進	各校区毎に、その校区の健康課題等の解決のため、健康ふくおか10か条を活用した取組みを実施	通年	2,756(事業数・全市)	2,473(事業数・全市)

#### ★各区での特色的な取組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
中央区 健康づくり実行委員会代表者交流会	全校区健康づくり実行委員会の代表者が集い、各校区の取組みについて共有し、各校区の今後の取組みに生かしていくことを推進	3月	30人	15人
南区 健康づくり活動発表会	4校区の保健福祉活動についての発表と意見交換(南区健康づくり実行委員)	3月	43人	45人
城南区 区民の自主的な健康づくりの促進事業	自治協議会等の地域団体と協働で校区にて、参加者が自身の健診結果を持ち寄り、講座に参加することで健康意識を高め、自主的に健康づくりを行う住民を増やすことを目的に、校区の実情に合った健康講座をシリーズで開催	通年	2校区 延252人	3校区 延466人
早良区 働きざかりの健康づくり(健康づくり応援団の店)	区内商店街の協力店舗を通じて健康情報(レシピ)を発信、フェイスブック等による啓発	通年	31種 4,600枚配布	47種 8,065枚配布

### (2) 企業・NPO・民間団体等との連携・支援に関する事業

#### [健康づくり月間]

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
シンク・ヘルス・プロジェクト	10月を「健康づくり月間」と定め、行政、企業、大学などと連携し、市内全域で健康づくり関連事業を集中展開。各区においては健康フェア等を実施	10月	延35,698人	延29,524人
秋の健康づくり展	市役所1階ロビーにおいて、各区健康フェアのPRや健康ふくおか10か条にちなんだパネル展示、健康づくりサポートセンターの協力で肺年齢測定、血圧測定等を実施	10月		331人

★各区健康フェア

事業名		内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
東区	健康フェスティバル	東区健康づくり実行委員会として、関係諸団体の協力のもと、健康チェック、結核予防、食育、子育て情報等の展示・体験コーナー、健康・栄養・おくすり相談、食品・環境衛生等の相談コーナー、健康弁当等の販売コーナー等を設けた健康イベントを実施	10月	178人	217人
博多区	健康フェスティバル	区民の健康づくりの意識向上と実践を図ると共に、食育・生活習慣病予防・健康づくり等の普及啓発を目的に博多区健康づくり実行委員会、44の協賛・協力企業団体及び博多区保健福祉センターの共働で市民参加型のイベントを実施	10月	454人	595人
中央区	健康フェア	健康に関するスタンプラリーや健康弁当の試食、肺年齢測定・野菜350g測定体験などの測定や体験、歯科相談等を通して、自分の生活習慣を見直すきっかけづくりとする健康イベントを実施	10月	414人	391人
南区	健康フェア	保健福祉センターにおいて、歯科健診、健康測定、ヘルシーランチ、相談・体験、パネル展示等健康づくりに役立つ様々なコーナーを設け、区民の健康づくりを支援	10月	約350人	約380人
城南区	健康フェア	城南区健康づくり推進協議会主催で、健康づくりにかかわる各種団体が展示、体験コーナーなどを通じて健康づくりの大切さをPR	10月	366人	283人
早良区	健康まつり	各種団体と協力して、区民が健康づくりについて考える機会となるようなイベントを実施。講座、体験、相談、ヘルシーランチ、パネル展示等	10月	304人	330人
西区	健康フェア	「つながれ 人の和 元気の輪」をテーマに体験コーナー、相談コーナー、パネル展示、健康食ランチの提供、福祉施設によるバザーなど、健康について考えるきっかけとなるイベントを実施	10月	463人	327人

### (3) 健康支援の仕組みづくりに関する事業

#### [インセンティブ事業]

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
健康づくりポイント事業の試行	市民の自主的な健康づくりを促進するため、健診やウォーキングの実践、健康づくりイベントへの参加等の健康づくり活動に対してポイントを付与し、貯めたポイントに応じて賞品をプレゼントする仕組み	期間を決めて数か月	参加者 1,738人(会員数) 健康づくりサポート店 62店舗 協賛企業 28社・団体	実施中 ※H29.3月末時点 1,986人

#### ★各区での特色的な取り組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
早良区 よかろうもん手帳	健康づくりを目的に、特定健診の結果説明会時に配布。健康課および地域保健福祉課の生活習慣病予防関連の教室案内、「高血圧」「糖尿病」「慢性腎臓病」の啓発、「血圧」「簡易血糖」等の記録用紙を配布。生活習慣病予防に関する教室等に参加した際にスタンプを押し、5個以上集めて2月の生活習慣病予防月間に健康課窓口にて記念品と引き換え	5～2月	配布数1,243冊 引換え:9人	

#### [情報発信]

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
福岡市健康づくりサポートセンターによる情報発信	福岡市健康づくりサポートセンターが機関紙(健康づくりサポートセンターNEWS)やホームページ等により、各種健康づくり情報を発信	通年	機関紙年4回発刊	機関紙年4回発行
福岡市健康づくりスポーツサイトによる情報発信	必要な健康情報にアクセスしやすい環境づくりをめざし、22年度から運営	通年	23,349PV	32,227PV
福岡市ウォーキングホームページによる情報発信	各区・校区のウォーキングマップやイベント、ウォーキンググループ等の情報を専用ホームページで発信	通年	17,571PV	16,351PV
通信型健康づくり事業の推進(めじゃ〜リーグ福岡)【再掲】	市民への運動習慣づけを目的に、歩数計と専用ホームページを使い、他の参加者と歩数をランキング形式で競い合う「めじゃ〜リーグ福岡」を実施	期間を決めて数か月	346人 (40・50歳代/47%) (男性/44%)	平成28・29年度 年度をまたいで実施

#### ★各区での特色的な取り組み

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
早良区 「早良区健康だより」の配信	生活習慣病予防等の健康情報や「血管若がり大作戦！」などの成人保健事業について広報	通年	配信回数 6回 配信数 602台 (H28.4.26時点)	配信回数 12回 配信数 700台 (H29.4.6時点)

(4) 健康づくりの環境整備に関する事業

【魅力的な活動の場づくり】

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
魅力的な活動の場づくり	各公園の特性や地域の要望に応じた健康遊具の設置	通年	14公園	13基

【健康づくりイベントの開催】

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
健康づくりフェスタふくおか	市民が自分に合った健康づくりを見つけるための健康づくりイベント(鴻臚館リレーマラソン、福岡城下のびのびウォーク、健康ひろば)を舞鶴公園一帯で実施	11月	14,000人 リレーマラソン1,200人 ウォーク3,000人 健康ひろば 9,800人	15,000人 リレーマラソン970人 ウォーク990人 ノルディックウォーク80人
秋のアイランドシティ健康どんたく	アイランドシティの環境を活用し、子どもから高齢者まで幅広い世代の市民を対象に、ウォークラリーや健康相談等の健康づくりに関するイベントを実施	10月	延 9,405人	
福博花しるべ事業	博多駅から天神、舞鶴公園までの間約4.0kmを色とりどりのチューリップで結び、歩いて楽しい空間づくりを行うことにより、都心部の魅力と回遊性の向上を図る	3～4月	チューリップロード 100団体約1,500人 清流公園フェスティバル (4日間)約1,500人 警固公園ガーデニングショー 9日間約50,000人	チューリップロード 100団体2,000人 清流公園フェスティバル (9日間)約2.7万人 警固公園ガーデニングショー 9日間約7万人
地下鉄ウォーキング	H27はソフトバンクホークスの優勝を記念したウォーキングを実施。H28はヤフオクドームでの食イベントとタイアップし、姪浜～ヤフオクドームまでのウォーキングを企画	9月、11月	500人	未実施 (台風12号の影響で中止)
地下鉄ウォーキング	地下鉄室見駅から出発し、室見川沿いの桜を觀賞しながらゴールの地下鉄橋本駅まで約6kmの距離を歩く「福岡市地下鉄×さくらウォーキング」を実施	3月	500人	575人
平成外環通りウォーキング大会	福岡外環状道路が平成23年4月に全線開通し、一周年を記念し道路愛称が命名された「平成外環通り」及び西鉄バス外環1番(西鉄大橋駅～福大病院間)のPRを目的とし、桜の時期にお花見を兼ねて、平成外環通り等を歩くウォーキング大会を実施	3月	第5回:312人	第6回:251人

【歩きたくなるまちづくりの推進】

事業名	内容	実施時期	H27実績 (人数・件数等)	H28実績 (人数・件数等)
ウォーキングマップづくりの支援等【再掲】	ウォーキングマップの作成・改訂。ウォーキンググループの支援。ウォーキングホームページの活用など	通年	ウォーキングマップ数 486 (市ウォーキングホームページ掲載分)	ウォーキングコース数473 (市ウォーキングホームページ掲載分)
案内デザインマンホールの設置	福岡空港駅からレベルファイブスタジアムまでの歩道に、駅やスタジアムまでの距離等を表示した案内デザインマンホールを10箇所設置し、設置記念として、アビスパ福岡の試合にあわせ、ウォークラリーイベントを実施	9月設置 11月イベント実施	ウォークラリーイベント 167人	
スロージョギングを楽しむ会	毎月第4日曜日に、アイランドシティ御島グリーンベイウォークの1周約3キロのコースにて、スロージョギングの解説及び体験会を実施	通年	延322人	延442人

サブウェイ・ダイエット

「SUBWAY DIET WALKING」	各区地域保健福祉課や経済観光文化局作成のウォーキングコースを参考に、地下鉄駅が起点・終点となったウォーキングコースマップBOOK「ちかまるマップ」を作成し、駅等にて無料配布	通年	第1版:10,000部(H26.9) 第2版:10,000部(H27.1) 第3版:10,000部(H28.3)	第1版:10,000部(H26.9) 第2版:10,000部(H27.1) 第3版:10,000部(H28.3)
「SUBWAY DIET MUSIC」	九州交響楽団と連携し、ウォーキングに合うBGMを「SUBWAY DIET」ホームページにて無料配信しているもの。また、駅構内のBGMを朝・夜計2回放送	通年	4回配信	4回配信
「SUBWAY DIET PHOTO」	地下鉄を利用するなかで見つけた、沿線の「面白いもの」などをスマートフォンやデジタルカメラで撮影して、Web上に投稿できる写真コンテストを毎年秋頃実施し、地下鉄沿線での歩きを促進	10～2月	応募総数:95点	